



幌延町広報誌

ほろのべの恋

2013年
(平成25年) | 月号
NO.579



12月7日(金)
中央保育所もちつき大会

- 町長年頭ごあいさつ
- 議会だより第70号(1ページ)
- 後期高齢者医療制度のお知らせ



12月6日(木) 問寒別小中学校もちつき集会

年頭のごあいさつ

幌延町長 宮本 明



新年あけましておめでとうございます。

平成25年の輝かしい新春を、町民皆様、健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

昨年は、町政における不祥事が発覚し、町民皆様の信頼を裏切るとともに、ご迷惑をおかけしました。職員一同、二度とこのようなことがないように、一層の町政の透明化を図りながら職務に精励してまいり所存ですので、ご理解とお力添えを賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。

さて、昨年は4年に1度のスポーツの祭典「ロンドンオリンピック」が開催され、日本選手団は史上最多のメダルを獲得してくれました。世界と互角に競い合い、トップに立てる日本人が増えていることは、私たちの誇りであり、自信につながります。その一方で、長引く景気の低迷、隣国との領土問題、原子力発電所の停止に伴い大きな課題となっているエネルギー問題など、我が国を取り巻く環境は依然厳しく、先行き不透明な状況にありま

す。

そのような中、昨年暮れには衆議院議員総選挙が行われ、あわただしい年の瀬でもありました。

幌延町におきましても、平成24年度からスタートしました中学生までの医療費助成制度や、プレミアム商品券発行による地域振興事業への支援、冬の生活支援事業などのソフト事業を進めてまいりました。医療費の助成や冬の生活支援といった事業は、平成25年度以降も継続していくこととしています。

深地層研究センターの研究につきましては、現在、地下350mまで掘削が進められており、高レベル放射性廃棄物の安全な地層処分のための地下環境の研究が進められています。幌延地圏環境研究所での研究等ともあわせ、これら研究成果が更なる地元の活性化に結び付くことを期待しています。

また、国道40号の天塩防災事業、道道稚内幌延線の改良事業、町道のバリアフリー化など、道路事業についても、順調に進んでおり

ます。

本年も、町民の皆様の安心と安全、住んでいて良かったと思えるまちづくりのため、認定こども園の実施設設計、問寒別生涯学習センター及び消防問寒別分遣所の基本設計などを引き続き進めるほか、町内の小中学校の補修計画調査などを実施いたします。学校の補修計画調査は、児童生徒の安全対策のための学校の大規模改修に向けた調査です。また、本町の基幹産業である酪農の持続的発展のため、新規就農者の支援制度を構築いたします。農地等の取得や賃借に対する補助を行い、幌延町で新たに農業を営もうとする方の経営安定を図るものです。

この冬も、節電などのご協力をお願いをしているところであり、町民皆様にとっても公私共に我慢を強いられる状況となっておりますが、このような時だからこそ、お互いに助け合い、理解しあって協働のまちづくりを推進して参りたいと思っております。

新しい年が、明るく、笑い声の絶えない1年であることを信じ、町政を進めてまいりますので、町民の皆様もまちづくりにご参加をお願いいたします。

平成25年が幌延町と町民皆様にとって、素晴らしい1年となりますようご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

平成25年 元旦



ほろのべ

北緯45度のまち

議会だより

第70号

発行 北海道幌延町議会

編集 議会報発行特別委員会

電話 01632-5-1111

FAX 01632-5-2971



幌延町議会議長

野々村

仁

年頭のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆様には、輝かしい新春を迎えられましたこと、幌延町議会を代表してお喜び申し上げます。又、平素より、議会活動に対しまして、温かいご指導、ご理解を賜り、心よりお礼を申し上げます。

昨年は、12月に、衆議院議員選挙がございました。今後の政局がどうなるのか、注目されるところでありますが、信を問う選挙の結果でありますので、信が問われた、結果が出たということでもあります。今後の政権運営、政策の選択には様々な問題が予想されてはおりますが、真摯に受け留め、期待するところであります。特に、オール北海道で反対を表明している環太平洋経済連携協定には、断固反対、容認できるものではありません。引き続き、町民皆様のご理解を頂戴したいと思っております。

本町議会議員は、本年5月、任期折り返しとなります。引き続き、町民皆様のご意見、ご指導を賜りながら、地道に議会改革に取り組みつつ、町民皆様の負託に応えてまい

りたいと考えております。今後とも、町議会活動に対しまして、変わらぬご支援を賜りますようお願いを申し上げます。次第であります。

さて、本町の公共施設等の整備については、昨年までに、生涯学習センター、町立診療所、町立歯科診療所がオープンしたほか、道路建設及び関連する水道、下水道についても着々とその整備が進められている状況であり、文化振興や保健医療の拠点及びライフラインとして、町民皆様の安全、安心を支えていく基盤が整いつつあります。今後については、道路等の社会資本は勿論ですが、今後整備を要する施設として、認定こども園(保育所)、問寒別生涯学習センターとなりますが、既に、本年度予算化され、基本プランに着手されております。今後は、実施設計、着工というスケジュールになりますが、その間、町民皆様の代表として調査研究を進め、責任を果たしてまいりたいと考えておりますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

結びになりますが、町民皆様のご多幸とご健勝をお祈り申し上げますとともに、本年が明るく、希望に満ちた年でありますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

平成25年 元旦

編集委員長 西澤 裕之

副編集委員長 佐々木忠光

編集委員 植村 敦

無量谷 隆

幌延ライオンズクラブからご寄付をいただきました



幌延ライオンズクラブでは、毎年、教育委員会へ図書室備品指定寄付をしてくださっています。

今年も、12月4日に宮本 栄会長等が教育長室を訪れ、兜教育長へ目録が手渡されました。ライオンズ文庫として、図書室の充実を図ってまいります。

ありがとうございました。



田中豊子さんに 北海道国民健康保険団体 宗谷地方支部長表彰

幌延町国保運営協議会委員の田中豊子さんが、北海道国民健康保険団体宗谷地方支部長表彰を受けられ、11月16日に町長より表彰状が伝達されました。

田中さんは、平成11年7月から平成23年6月までの12年間、幌延町国民健康保険運営協議会委員として国保事業の推進にご尽力くださり、平成19年から4年間は会長としての円滑な運営に貢献してこられました。受賞おめでとうございます。

冬道は 危険予知と スピードダウン

◎冬道の交通事故防止ポイント

1 危険予知運転

雪山の陰から子どもが飛び出してくるかもしれない、と危険を予知しながら運転することが、事故回避に大きな意味を持っています。逆に、道路を渡ろうとしている歩行者を発見しても、車が通り過ぎるまでは渡らないだろう、と自分に都合の良い考え方で運転すると、渡り始めた歩行者を回避できないという結果になります。

2 安全速度の徹底

積雪凍結路面の停止距離は、夏の乾燥した路面の3倍から10倍以上になることがあります。冬道で車を安全に走行するためには、十分な車間距離と路面状況に合った速度、早めのブレーキ、じっくり長いブレーキなど、夏とは違う運転感覚が必要です。

3 急のつく運転操作をしない

急発進、急加速、急ハンドル、急ブレーキ、これら「急」のつく運転操作は、タイヤがスリップしたり、車のコントロールができなくなるなど、大変危険です。

4 交差点付近は特に注意

交差点付近は、車の停止・発進により、空転するタイヤで積雪路面が磨かれ、ミラーバーンといわれる、非常に滑る状況になりやすいので、注意が必要です。

5 カーブの手前で減速

カーブの途中でブレーキをかけると、スピンなどの危険性があります。カーブに入る手前で十分に減速し、カーブに進入しましょう。

北海道警察本部



まちの話題



11月18日

町内会対抗 バレーボール大会

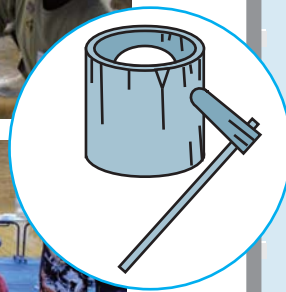
町内会対抗の9人制バレーボール大会が総合体育館で開催されました。必ず女性が入ることなどのルールの中、各チームは熱戦を繰り広げ、第7町内会が優勝しました。



12月6日

問寒別小中学校 もちつき集会

問寒別小中学校では、恒例のもちつき集会が行われました。問寒別地区の老人クラブの方々と児童生徒と一緒に、もちつきを楽しみました。



12月7日

中央保育所で 幼年消防クラブの もちつき会

北留萌消防組合幌延支署の職員と一緒に、中央保育所の入所児童がもちつきをしました。小さな杵で入所児童たちも一所懸命もちつきをし、お母さんたちの声援を受けていました。






12月16日



トナカイホワイトフェスタ 2012

 選挙投票日と重なった今年のトナカイホワイトフェスタでしたが、会場となったトナカイ観光牧場で子供たちの笑顔がはじけていました。

午前11時から始まったフェスタでは、そば打ち愛好会によるそばの無料配布や、JA幌延町・雪印メグミルク幌延工場のホットミルク、チーズの無料配布にたくさんの方が集まっていました。

今年は、恒例のスノーモービルやトナカイそりの運行、ミニゲームの他に、天塩川流域の市町村でつくる「ゆるキタ応援団」が登場しました。幌延町のブルピーをはじめ、豊富町のとよとみ君、中川町のジュエルといったマスコットキャラクターたちが集合し、子供たちの人気者になっていました。



トナカイとサンタと記念撮影



寒い中でのソバの味は格別!



スノーモービルも大人気です

子どもたちは元気にゲームに挑戦



とよとみ君、ブルピー、ジュエルの3人(?)は人気者



「ゆるキタ応援団」が参加

多重債務・金融サービス 無料巡回相談(旭川会場) を実施します

北海道財務局では、消費者金融やクレジットの利用により、高額な借金を抱え、お悩みの方々からの相談を受け付け、解決方法をご案内しております。

また、金融商品・サービスに係るご相談や、ヤミ金融、未公開株等の存在の情報、不正利用口座の情報提供もお受けしております。

今般、下記の日程で多重債務及び金融サービスについての巡回相談を実施いたしますので、一人で悩まず専門相談員にお話しをお聞かせください。

日時：1月25日(金)

午前9時～午後5時

会場：旭川地方合同庁舎西館1階

第1共用会議室

(旭川市宮前通東4155番31)

電話：北海道財務局

多重債務者相談窓口

011-807-5144

金融ほっとライン

011-807-5145

予約受付 開催日前日までの

午前9時～午後5時

主催：北海道財務局・

旭川財務事務所

※秘密は厳守いたします。

※出来る限り、お借入れに関する次の資料をご用意いたします。

- ①契約書写し
- ②利用代金請求書
- ③取引明細及び領収書
- ④住宅ローン、オートローン、教育ローンのある方はお借入れの資料

・なお、当日お越しいただけない方につきましても、北海道財務局常設窓口(上記番号)においてご相談を受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。

インフォメーション

1月10日は110番の日

緊急通報は110番、 相談電話は「#9110」に!

110番は、事件・事故などが発生した場合に警察へ緊急通報をするための電話です。

110番に出た警察官が、事件・事故の内容に基づいて必要な事項を質問するので、慌てず落ち着いて正しく答えてください。

携帯電話で110番する場合、移動していると通話が途切れることがあります。また、車を運転しながらの通報は法令違反となります。必ず、安全な場所に停止して通報してください。

さらに、警察官が早く現場に到着できるよう、その場所の住所や付近の目標となる建物などを正しく伝えてください。

聴覚障がい者等メール110番は、耳や言葉の不自由な方が携帯電話のEメール機能を利用して緊急通報するシステムです。通報するときには「事件・事故の内容」のほか、「詳しい場所や目標物」及び「メールアドレス」を正しく入力してください。

急を要しない安全で安心して生活するための相談案内は、警察相談電話#9110又は最寄の警察署、交番・駐在所へ問い合わせてください。

110番の正しい利用をお願いします。

北海道警察本部・天塩警察署

中皮腫や肺がんなど、 石綿による疾病の 補償・救済について

中皮腫や肺がんなどを発症し、それが労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因であると認められた場合には、労災保険法に基づく各種の労災保険給付や石綿救済法に基づく特別遺族給付金が支給されます。

石綿による疾病は、石綿を吸ってから非常に長い年月を経て発症することが大きな特徴です。

中皮腫などでお亡くなりになられた方が過去に石綿業務に従事されていた場合には、労災保険給付等の支給対象となる可能性がありますので、まずはお気軽に最寄りの都道府県労働局又は労働基準監督署にご相談ください。

制度のご案内は、厚生労働省HPでもご覧になれます。

<http://www.mh1w.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/rou sai/120406-1.html>

北海道労働局労災補償課

電話 011-709-2311

屋根から落ちる雪や氷による危険防止などのお願

毎年、冬になりますと、屋根に積もった雪、氷、つららが落ちて歩行者がけがをしたり、死亡したりすることが、しばしば起こっています。

皆さんも、冬期間の生活にはご苦労されていると思いますが、冬期間の通行を円滑にし、事故を無くするため、特に、次のことに注意するようお願いいたします。

- ◆屋根の雪、氷、つららが道路に落ちる場所には、これに伴う事故を避けるため雪止めをつけるようにしてください。
- ◆雪止めがつけてあっても強さが足りなかったり、針金などがさびついたり古くなったりして切れて落ちることもあるので、必ず点検して、悪いところがあれば早めに修繕するようにしてください。
- ◆屋根の雪、氷、つらは、気温が上昇したとき、特にマイナス3度位からプラス3度位になったときに落ちやすい状況となるため、そのようなときは、早めに落とすようにし、落とすときは歩行者や遊んでいる子供などに十分注意するようにしてください。
- ◆屋根から大量の雪が落ちたときは、直ちに事故がないかどうか確かめるとともに、歩行者の通行への影響を避けるため、速やかに処理してください。
- ◆交通事故・交通障害防止のため、屋根からの落氷雪や敷地内の積雪を道路に出さないようにしてください。
- ◆軒下を通行するときは、屋根からの落氷雪に十分に注意するようにしてください。
- ◆軒下や道路では、子供を絶対に遊ばせないようにしてください。
- ◆ビルの壁、窓枠、突出看板等からの落氷雪は少量でも危険であるため、付着した雪や氷の除去を行うようにしてください。

留萌開発建設部・天塩警察署・幌延町

あの頃の冬至のころの南瓜いろ

田中 徹男

列島の背骨を曲げて冬至なり

富樫とも子

字あまりの俳句生まれし冬至かな

熊谷千恵子

冬至過ぐ気持明るくなりけり

佐藤 光朗

八十路坂冬至南瓜の支えかな

横山 貞雄

人生の形いろいろ冬至粥

藤岡 芙美

十一月定例俳句会

幌延ほおずき俳句会

調理師の皆様へ!

飲食店や給食施設などで調理業務に従事している調理師は、「調理師業務従事者届」を提出することが、調理師法で義務づけられています。

平成24年12月31日現在の状況を書き込んで、平成25年1月15日(火)までに、社団法人北海道全調理師会稚内支部又は北海道宗谷総合振興局保健環境部(稚内保健所)に届け出てください。

お問い合わせ先

・社団法人北海道全調理師会

稚内支部事務局

稚内市中央2丁目5-10 香蘭ビル5階

電話 0162-23-2401

・宗谷総合振興局保健環境部

保健行政室(稚内保健所)

こども・健康推進課健康増進係

稚内市末広4丁目2-27

電話 0162-33-2990

保健センターから

ほろのべウオーキングラリー! は、11月30日をもって終了しました。72名の方が登録され、52名の方から100万歩達成の報告がありました。

来年度も、今年度の内容を更に改善して開催しますので、皆さんの健康づくりの1つの手段として、ぜひご参加ください。

11月号広報誌掲載以後に報告のあった方をご紹介します。

雨宮 浩樹さん(6月25日達成)

本村 伸彦さん(7月5日達成)

中司 昇さん(7月20日達成)

中安 昭夫さん(8月8日達成)

斉藤 直樹さん(8月17日達成)

池田 政敏さん(8月24日達成)

落合 彰二さん(8月27日達成)

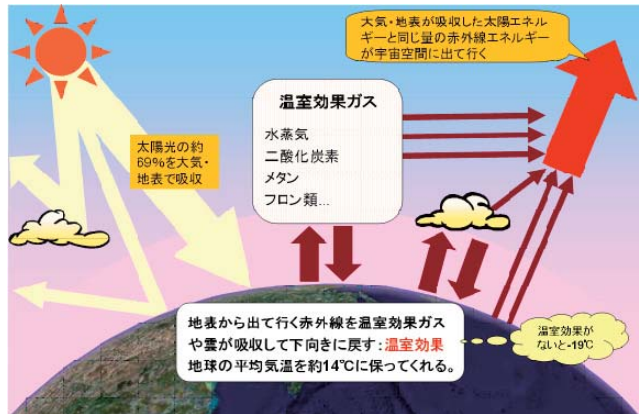
中山 悟さん(11月13日達成)

地球温暖化

日本の平均気温は100年間で約1.1℃上昇しており、最低気温が氷点下の冬日が少なくなるなどの変化が見られます。世界的にも気温は上昇して熱波や大雨・干ばつが増えており、生態系や水、食料、健康などに深刻な影響がはじめています。

特に20世紀後半からの気温の上昇は地球温暖化問題として認識され、人間活動による二酸化炭素などの温室効果ガスの増加が主な原因である可能性が高くなっています。

気象庁は岩手県綾里、東京都南鳥島、沖縄県与那国島で二酸化炭素などの観測を続けており、海洋気象観測船でも海上の大気と海水中の二酸化炭素などの観測を行っています。また、温室効果ガスの増加を仮定して100年後の気温予測も行っており、次のような可能性があるとして発表しました。



- ・気温は現在より2～3℃高くなり、北海道の一部では4℃程度上昇する。
- ・温室効果ガスの排出量が多いほうが気温の上昇が大きい。
- ・日本のほとんどの地域で雨または雪の量が増加し、北海道では雪の量が増える。

二酸化炭素を増やさないためには、次のような工夫が大切です。

- ・カーテンにより温度調節をしたり、冷房・暖房の温度を控えめにする。
- ・電化製品を長時間使わない時はコンセントを抜く。
- ・エコドライブを心がけたり、公共交通機関を利用する。

稚内地方気象台は関係機関と協力して、北海道地球温暖化防止活動推進員の森田裕子さんをお招きして地球環境講演会を開催します。楽しく学べる講演会ですので、多くの方の参加をお待ちしています。

○テーマ：「あのエコ、このエコ…どれが効果的!？」

～もっと地球に優しく、もっとお得なエコ生活～

○日時：平成25年1月26日（土）午後1時30分～午後3時30分

○場所：稚内市立図書館 多目的ホール

○参加費：無料（直接会場へお越し下さい）



※稚内地方気象台ホームページアドレス [http:// www.jma-net.go.jp/wakkanai/index.html](http://www.jma-net.go.jp/wakkanai/index.html)

※問い合わせ先 稚内地方気象台防災業務課（電話：0162-23-2679）

2月7日は北方領土の日

わが国固有の領土である歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島からなる北方4島の早期返還の実現は、道民はもとより国民の長年にわたる悲願です。

「日魯通好条約」署名の日（1855年2月7日）を記念して、2月7日を『北方領土の日』と定め、北海道では、1月21日から2月20日までを「北方領土の日特別啓発期間」としています。

幌延町でもこの期間、役場町民ホールに「北方領土返還要求署名コーナー」を設けますので、署名にご協力をお願いいたします。

後期高齢者医療制度のお知らせ

■高額介護合算療養費及び医療費通知について■

■ 高額介護合算療養費について

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。

同じ世帯の被保険者が、1年間に支払った後期高齢者医療制度と介護保険の自己負担額の合計が限度額を超えたときは、その超えた額が後期高齢者医療制度及び介護保険から支給されます。なお、手続きには市町村窓口への申請が必要となります。

- 後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。
- 支給額が500円未満の場合は支給されません。

◆自己負担限度額表

【1年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

負担割合	区 分		自己負担額の合計の基準額
3割	現役並み所得者		67万円
1割	一 般		56万円
	住民税非課税世帯	区分Ⅱ(※1)	31万円
		区分Ⅰ(※2)	19万円

※1 世帯全員が住民税非課税である方

※2 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円（公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下）、または老齢福祉年金を受給している方

申請される方は、役場 町民課 生活環境グループまでお申し出ください。

■ 医療費通知の送付を希望される方へ

北海道後期高齢者医療広域連合では、発行をご希望される方を対象に、医療費を半年ごとにとまとめた医療費通知を送付しています。次回の発行は平成25年3月（平成24年7～12月）に行います。

◆ 新たに発行をご希望の方はご連絡ください

新たに発行をご希望の方は、お手数ですが、北海道後期高齢者医療広域連合または役場町民課生活環境グループへご連絡ください（電話でのご連絡だけで手続きできます）。

- すでに「発行希望」のご連絡をいただいている方につきましては、継続して発行しますので、再度のご連絡は必要ありません。
- この通知を受け取られたことにより、申請等の手続きをされる必要はありません。

※この通知を確定申告などの「医療費控除」の領収書の代わりとすることはできません。

お問い合わせ先

北海道後期高齢者医療広域連合
〒060-0062 札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館6階
電話 011-290-5601

町民課生活環境グループ
電話 5-1115
告知端末機 5-8815

ねんきん 通信

新成人の皆さんへ 20歳になったら国民年金に加入しましょう

公的年金には、国民年金、厚生年金、共済組合の年金などがあり、このうち国民年金には外国人を含む日本に住む20歳から60歳になるまでのすべての方が加入し、共通の基礎年金が支給されるようになっています。

また、会社などに勤めている方は、同時に厚生年金（会社員）や共済組合（公務員など）も加入することになり、年金を受け取る時は基礎年金に上乗せされた年金が受けられます。

基礎年金	厚生年金・共済組合
全国民が加入する年金 年金制度の基礎となっている部分です	職場をとおして加入する年金で、 基礎年金に上乗せされます

◇義務と権利

日本国内にお住まいの20歳から60歳までのすべての方は、国民年金に加入して保険料を納付する義務があり、年金を受け取る権利があります。

◇加入の種類・手続き

加入者は、職業などによって3グループに分かれ、加入手続きや保険料の納付方法が違います。

	第1号被保険者	第2号被保険者	第3号被保険者
加入する方	学生、フリーター、自営業、無職の方などで、20歳以上60歳未満の方	厚生年金の加入者（会社員）、共済組合の組合員（公務員）	厚生年金や共済組合の加入者に扶養されている20歳以上60歳未満の妻（夫）
加入手続	市町村の国民年金窓口へ行き、手続きを行います。	勤務先が手続きを行います。厚生年金や共済組合などに加入すると、同時に国民年金も加入することになります。	第2号被保険者の勤務先で手続きを行います。
保険料	自分で納めます。 【平成24年度の保険料額は月額14,980円です】 収入が少なく、保険料納付が困難なときは…「学生納付特例制度」、「若年者納付猶予制度」、「保険料免除制度」があります。（詳しくは下記を御覧下さい）	厚生年金・共済組合の保険料から天引きされますので、それとは別に国民年金保険料を納める必要はありません。	第2号被保険者が加入する制度全体が負担するため、国民年金保険料を自分で納める必要はありません。

◇保険料の猶予・免除

収入がなく保険料を納められない方のために特例制度や免除制度があります。

学生納付特例制度

学生の方で、本人の所得が一定以下で、申請が認められると在学期間中の保険料を後払いできる制度です。

若年者納付猶予制度

30歳未満の方で、本人及び配偶者の所得が一定以下で、申請が認められると保険料を後払いできる制度です。

保険料免除制度

20歳以上60歳未満の方で、本人・配偶者及び世帯主の所得が一定以下で、申請が認められると保険料が免除される制度です。（所得に応じて段階的に免除額が設定されています）

※年金を受け取ることができなくなることや、不慮の事故等により障害が残ってしまった場合に、障害基礎年金を受けることができなくなることなどを防止するための制度です。

詳しくは、稚内年金事務所（電話0162-32-1941）または町民課保健福祉グループ（電話5-1115 内線160・告知端末機5-8815）にお問い合わせください。

町民くらしのカレンダー 1月 (January)

注:保セ=保健センター

1 火	元旦	17 木	
2 水		18 金	
3 木		19 土	
4 金	役場・問寒別出張所窓口、町立診療所は開庁	20 日	問寒別地区少年少女かるた大会 9:30～ (問町民会館)
5 土	消防幌延分団出初式 サイレン吹鳴 9:30 成人式 13:30～ (国際交流施設)	21 月	リトミック教室 10:30～ (保セ)
6 日	消防問寒別分団出初式 サイレン吹鳴 10:00	22 火	
7 月	役場・関係機関御用初め	23 水	
8 火	新年交礼会 17:00～ (国際交流施設)	24 木	もぐもぐスクール 10:00～ (保セ) 町内書初め展 ～1月31日 (国際交流施設)
9 水	低学年スキー教室 18:00～ (スキー場)	25 金	5歳児健康相談 13:30～ (保セ) 書道教室 18:00～ (役場大会議室)
10 木	小学1・2年生スキー教室 13:30～ (スキー場)	26 土	書道研修 9:30～ (役場和室) 町内書初め展表彰式 13:00～ (国際交流施設)
11 金	小学1・2年生スキー教室 13:30～ (スキー場) 【町立診療所】問寒別出張診療日	27 日	
12 土	小学1・2年生スキー教室 13:30～ (スキー場)	28 月	
13 日		29 火	
14 月	成人の日 幌延こども会新春かるた大会 9:30～ (総合体育館)	30 水	
15 火		31 木	ぱくぱくきつず 10:00～ (保セ)
16 水	各学校始業式 すくすく健診13:00～ (保セ)		

ご寄付ありがとうございます
つぎにいきます

11月

◇幌延町へ

幌延町社会福祉協議会へ

(香典返しの一部)

船木 良輔さん(母) 4北1

矢野 富雄さん(妻) 2南2

(社会福祉事業へ)

幌延中学校生徒徒会

問寒別カラオケ愛好会

戸籍の窓

11月

☆お誕生おめでとう

本島 英太くん(父貴之栄町)

梶 朔くん(父淳宮園町)

☆ご結婚おめでとう

橋本 隼人さん

鈴木麻裕子さん

元町

★お悔やみ申し上げます

船木美代子さん(56歳) 4北1

矢野 君子さん(80歳) 2南2

高谷 智静さん(39歳) 字幌延

齊藤 百合さん(78歳) 栄町



景百延幌

撮影者 / 鎌田米二郎さん



町営牧場の一本松

トナカイ牧場のイルミネーション



幌延町消防団出初式

幌延分団

1月5日(土) 9:30~

梯子乗り 9:45~こざくら荘前
商工会前

問寒別分団

1月6日(日) 10:00~

市街パレード

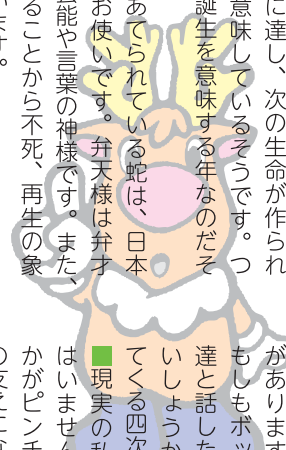
窓裏のほろ

■明けましておめでとございます。平成25年の幕開け、皆さんのようにお過ごしでしょうか。

■今年が巳年です。巳という字は、草木の成長が極限に達し、次の生命が作られ始める時期を意味しているそうです。つまり、新しい誕生を意味する年なのだそうです。

■干支としてあてられている蛇は、日本では弁天様のお使いです。弁天様は弁才天とも言われ、芸能や言葉の神様です。また、蛇は脱皮をすることから不死、再生の象徴ともされています。

■さて、ここでちょっと話題がかわりますが、昨年2012年は皆さんご存知の『ドラえもん』の生誕100年前という年



■『ドラえもん』といえは数々の秘密道具があります。竹コプター、どこでもドア、もしもボックス…どれも一番欲しいか友達と話したことがある人も多いのではないのでしょうか？ 因みに、私はそれらが出てくる四次元ポケットが欲しかったです。

■現実の私たちの日常に『ドラえもん』はいませんが、私たち一人ひとりが、誰かがピンチのときにその人に寄り添い心の支えになれる、そんな『心のドラえもん』になれたらいいですね。

■本年もよろしくお願いたします。

● 広報誌へのご意見、ご要望をお寄せください ●
 総務課企画振興グループ 電話 5-1111【内線】222・223
 告知端末機 5-8812



わたなべりいなちゃん
渡邊 梨衣奈ちゃん
(平成24年4月19日生・宮園町)

お父さん 優太さん
お母さん 和美さん
やんちゃ盛りという梨衣奈ちゃん。家族のみんなが大好きで、後を追いかけて家中動き回っています。



あまのしんじくん
天野 森護くん
(平成24年4月27日生・3南2)

お父さん 健治さん
お母さん 由記さん
お兄ちゃんたちが大好きな森護くん。ハイハイが出来るようになって、遊んでもらおうとしています。

(平成24年11月末日現在)	男	1,342	(-3)
※()内は前月比	女	1,293	(-4)
	計	2,635	(-7)
	世帯数	1,297	(-3)

平成25年1月 発行 / 天塩郡幌延町
 企画・編集 / 総務課企画振興グループ ☎1111(223)
 幌延町ホームページアドレス / <http://www.town.horonobe.hokkaido.jp>
 メールアドレス / webmaster@town.horonobe.hokkaido.jp



この広報誌は、資源保護のため再生紙を利用しています。